令和５年８月２日（水）子ども環境体験ツアー「音羽川水生生物調査団」

日　程

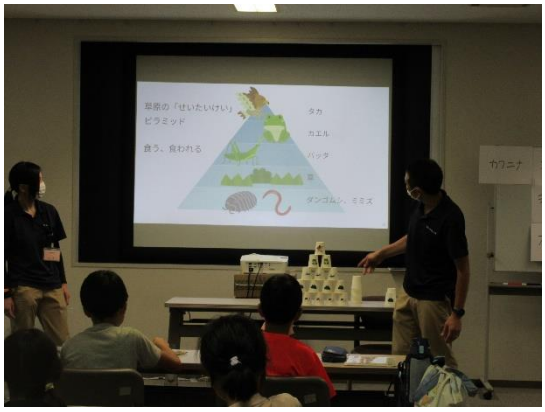
音羽支所（大会議室）　→　音羽川　「水生生物調査」→音羽支所（大会議室）

当日の様子

今回の子ども環境体験ツアーは小学生 17 名が参加しました。

まず、はじめに音羽支所（大会議室）にて水生生物を調査するための事前学習を行いました。東三河自然観察会の天野先生から川についての知識や注意事項、川の生き物の捕まえ方などを教えてもらいました。

事前学習の後、音羽支所の近くの音羽川で生物調査を行いました。草の根元に隠れている魚を網ですくったり、川底の石を拾って観察したりするといろいろな生き物が見つかりました。川の調査後、天野先生が見つかった生き物について名前や特徴を教えてくれました。



午後からは大会議室に戻り、ぎょぎょランドの飼育員の杉浦さんから午前に捕った生物の説明と、生物多様性を守ることの大切さや生態系について考えるワークショップを行いました。地球環境の変化や人間活動に関わっていることで、生物多様性が失われることを教えてもらいました。また、人間は生物多様性の恵みを受けて生きていることも学びました。

ワークショップでは、地球を出て新しい星に引っ越すときを想像し、その星にどんな生き物を連れていくか、そこではどんな生態系ができるか、人間はその中でどのように生きていくのかを考えました。

今回の子ども環境体験ツアーでは、音羽川はきれいな川ということと、自然の大切さについて知ることができました。

観察した主な生物

オニヤンマ、カワニナ、カワムツ、コオニヤンマのヤゴ、サナエトンボ、サワガニ、スナヤツメの子ども、ヒゲナガカワトビケラ、ヒラタドロムシ、ミナミヌマエビ、モクズガニ、ヤゴ、ヨシノボリ、他

参加者の声（参加者アンケートより抜粋）

・たくさんの水質の調査方法がわかってよかった。
・川で魚をとるのが初めてで楽しかった。
・魚や虫、生き物などが、知らないものもいてびっくりした。
・自然のことや川のことが、とってもわかりました。

・・・など